

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成26年12月25日(2014.12.25)

【公開番号】特開2013-101220(P2013-101220A)

【公開日】平成25年5月23日(2013.5.23)

【年通号数】公開・登録公報2013-026

【出願番号】特願2011-244671(P2011-244671)

【国際特許分類】

G 03 G 21/00 (2006.01)

G 03 G 21/14 (2006.01)

B 41 J 29/38 (2006.01)

H 04 N 1/00 (2006.01)

【F I】

G 03 G 21/00 502

G 03 G 21/00 372

G 03 G 21/00 376

B 41 J 29/38 B

H 04 N 1/00 C

【手続補正書】

【提出日】平成26年11月6日(2014.11.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

用紙に画像を形成するプリンタ部を有する画像形成装置であって、前記プリンタ部の複数の初期化処理を実行する制御手段と、複数の起動モードの中から前記画像形成装置の起動モードを設定する設定手段と、を備え、

電源スイッチがユーザによってオンにされたとき、前記設定手段によって前記起動モードとして第1の起動モードが設定されている場合には、前記制御手段は、前記プリンタ部の前記複数の初期化処理を実行し、前記設定手段によって前記起動モードとして第2の起動モードが設定されている場合には、前記制御手段は、前記プリンタ部の前記複数の初期化処理の少なくとも1つを実行しない、ことを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

前記複数の初期化処理は、前記プリンタ部が用紙に画像を形成するための記録材の搅拌動作、及び、前記記録材の濃度調整を含む、ことを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項3】

前記制御手段は、前記設定手段によって設定された起動モードに応じて、前記複数の初期化処理の中から実行すべき初期化処理を決定する、ことを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項4】

前記電源スイッチがオンされた場合に、前記電源スイッチがオフされていた期間を示す電源オフ期間を取得する取得手段と、

前記制御手段は、前記取得手段により取得された前記電源オフ期間が閾値を超える場合

には、前記設定手段によって設定された起動モードに関係なく、前記プリンタ部の前記複数の初期化動作を実行することを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項に記載の画像形成装置。

【請求項5】

前記設定手段により設定された前記起動モードを前記プリンタ部に通知する通知手段と、

前記通知手段に通知された起動モードを記憶する不揮発性記憶手段と、
を有することを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載の画像形成装置。

【請求項6】

前記通知手段は、前記設定手段により前記起動モードが設定されたときに、前記起動モードを前記プリンタ部に通知する、ことを特徴とする請求項5に記載の画像形成装置。

【請求項7】

前記通知手段は、前記電源スイッチがオフにされたときに、前記起動モードを前記プリンタ部に通知する、ことを特徴とする請求項5に記載の画像形成装置。

【請求項8】

前記通知手段は、前記電源スイッチがオンにされたときに、前記起動モードを前記プリンタ部に通知する、ことを特徴とする請求項5に記載の画像形成装置。

【請求項9】

前記第2の起動モードでは、前記電源スイッチがオフされている間も、メインメモリへの電力供給を継続しておき、前記電源スイッチがオンされたときには、前記メインメモリに記憶されたデータを用いて前記電源スイッチがオフされる前の状態に復帰する、ことを特徴とする請求項1乃至8のいずれか1項に記載の画像形成装置。

【請求項10】

前記第2の起動モードは、前記電源スイッチがユーザによってオフにされる前の状態を示す情報を揮発性のメモリに保持しておき、前記電源スイッチがユーザによってオンにされた場合に、前記電源スイッチがオフにされる前の状態に戻す起動モードである、ことを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項11】

前記第2の起動モードは、前記電源スイッチがユーザによってオフにされる前の状態を示す情報を不揮発性のメモリに保持しておき、前記電源スイッチがユーザによってオンにされた場合に、前記不揮発性のメモリに記憶された前記情報をメインメモリに展開して、前記電源スイッチがオフにされる前の状態に戻す起動モードである、ことを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項12】

用紙に画像を形成するプリンタ部を有する画像形成装置の制御方法であって、
前記プリンタ部の複数の初期化処理を実行する制御工程と、
複数の起動モードの中から前記画像形成装置の起動モードを設定する設定工程と、を備え、

電源スイッチがユーザによってオンにされたとき、前記設定工程によって前記起動モードとして第1の起動モードが設定されている場合には、前記制御工程は、前記プリンタ部の前記複数の初期化処理を実行し、前記設定工程によって前記起動モードとして第2の起動モードが設定されている場合には、前記制御工程は、前記プリンタ部の前記複数の初期化処理の少なくとも1つを実行しない、ことを特徴とする画像形成装置の制御方法。

【請求項13】

コンピュータを、請求項1乃至11のいずれか1項に記載された手段として機能させるためのプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】**【0008】**

本発明は、用紙に画像を形成するプリンタ部を有する画像形成装置であって、前記プリンタ部の複数の初期化処理を実行する制御手段と、複数の起動モードの中から前記画像形成装置の起動モードを設定する設定手段と、を備え、電源スイッチがユーザによってオンにされたとき、前記設定手段によって前記起動モードとして第1の起動モードが設定されている場合には、前記制御手段は、前記プリンタ部の前記複数の初期化処理を実行し、前記設定手段によって前記起動モードとして第2の起動モードが設定されている場合には、前記制御手段は、前記プリンタ部の前記複数の初期化処理の少なくとも1つを実行しないことを特徴とする。